



2025年12月5日

各 位

会 社 名 N I T T O K U 株 式 会 社  
代 表 者 代表取締役 社長執行役員 笹 澤 純 人  
(コード番号 6145 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 執行役員 経営企画室長 飯 野 将  
(TEL 048-615-2109)

## 片岡製作所への民事再生スポンサー支援に関する基本合意書締結のお知らせ

当社は、2025年8月8日付で京都地方裁判所より民事再生手続開始決定を受けた株式会社片岡製作所（以下、「片岡製作所」）の再生支援を目的として、本日、片岡製作所との間でスポンサー支援に関する基本合意書（以下、「本合意書」）を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本合意書締結の経緯と目的

片岡製作所は1968年に創業し、レーザ加工機、二次電池検査装置、産業機器等の製造販売を行っており、最近では、同社技術が認められ、政府の次世代太陽電池戦略として注目されるペロブスカイト太陽電池の製造工程において使用されるレーザパターニング装置の生産にも携わるなど、固有のレーザ技術に強みを持つ会社であります。

一方、当社グループは、中期経営計画の達成に向けて、オンリーワン製品（客先専用機）のみならずデファクトスタンダード製品（業界標準機）の開発・販売も推進しております。デファクトスタンダード製品の1つであるロール・ツー・ロール設備につきましては、ペロブスカイト太陽電池向けを含め様々な分野で収益拡大を図っております。

片岡製作所が培ってきた事業の中で特にレーザ加工機に関する技術ノウハウは、当社のロール・ツー・ロール設備におけるレーザ技術を用いたパターニングやスリッター、モータ事業におけるモータコア、ワイヤ及び端子の接合、さらに半導体関連事業におけるプロセス技術との親和性があり、当社は同社と長きにわたる取引の歴史があることから、同社との協業を継続することは、将来の当社グループの成長・拡大に有効に働くものとの考えから、この度のスポンサー支援に関する本合意書を締結するものであります。なお、本合意書締結に関しては、民事再生手続の監督委員の同意を得ておりますことを申し添えます。

## 2. 基本合意の概要

当社が単独又は協力会社と共同してスポンサーに就任し、片岡製作所が培ってきたレーザ加工機及び二次電池検査装置等に関する雇用の確保を含む事業承継（以下、「本事業承継」）のための最終合意を目指すことを内容として、本合意書を締結しております。本事業承継の対象となる事業の範囲及び内容並びに本事業承継の具体的な手法については今後検討及び協議を進めてまいります。詳細につきましては、最終契約の締結後、速やかに開示いたします。

なお、本合意書は、当社が本事業承継を検討するために締結する法的拘束力のない基本合意であり、現時点では本事業承継の実施を決定しているものではありません。

## 3. 片岡製作所の概要

(1)名称	株式会社片岡製作所
(2)所在地	京都府京都市南区久世築山町140
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 西 則男
(4)事業内容	レーザ加工機、二次電池検査装置、産業機器等の製造販売
(5)資本金	8,570万円
(6)設立年月日	1968年11月14日
(7)当該会社の直近の経営成績	売上高 8,236百万円（2025年1月期）

## 4. 日程

(1)取締役会決議日	2025年12月5日
(2)基本合意書締結日	2025年12月5日
(3)最終合意書締結日	2026年1月～2月（予定）

## 5. 今後の見通し

本件が当社の2026年3月期の連結・個別業績に与える影響は軽微なものとなる見込みです。今後、片岡製作所の民事再生手続の進捗によって開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上